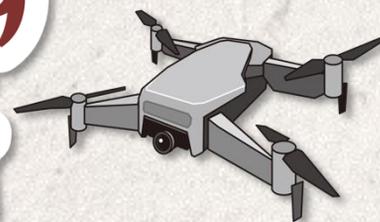


サマースクール ²⁰²² inMINO

美濃市を飛ばせ! 強みを伸ばす ドローン戦略



2022

9/3^土, 4^日, 10^土

美濃市は、美濃和紙やうだつの上がる町並みなど、伝統文化のよく残るまちです。市をあげて観光まちづくり、農林業を支える人材育成、伝統産業の継承などに取り組んでいます。美濃市が魅力と活力あふれるまちとして飛躍できるよう、新しい工夫を提案してください。



① 日目 9:00~17:00
現地見学・ドローン体験
(美濃市内)



② 日目 10:00~17:00
グループワーク
(日本福祉大学東海キャンパス
(名鉄太田川駅すぐ))



③ 日目 10:00~16:00
発表会
(美濃市内)



ドローンとは、無線操縦で飛行する小型無人機。最新テクノロジーの象徴的な存在です。空撮用ドローンやドローンパフォーマンスのような楽しむ使い方だけでなく、農薬散布や索道用ドローンのような産業用にも展開しています。2022年度から免許制度が始まり、活用の幅はさらに広がることでしょう。ドローンを使ってどんな未来が描けるでしょうか。

(協力：株式会社ROBOZ)

【サマースクールとは】

ぎふCOC+事業推進コンソーシアムは、岐阜県における若者の地元定着率を上げることを目的として、岐阜県内の企業と大学生との接点増加の試みを実施しています。産業界ニーズにより適した人材を育成する教育プログラムを各大学において展開している他、大学共通のプログラムとして開催しているのがサマースクールです。

今年のサマースクールは美濃市役所のご協力のもと、岐阜県美濃市（中濃圏域）をフィールドとして開催します。このプログラムでは、地域を支えている方々や他大学の学生と一緒に地域の「将来」を考えていきます。地域の現状や地元企業の理解を深め、自分の能力を磨いて、今後のキャリアの選択肢を広げましょう。

参加費

0円

ただし食費、集合場所までの交通費は自己負担。
プログラム都合により、昼食が弁当提供になった場合は
弁当代（1食1,000円未満）を当日徴収します。

行程表

詳細は決定後に連絡しますが、フィールドワークは岐阜県美濃市内で実施します。
すべてのプログラムを対面で実施します。

1日目、3日目はJR岐阜駅から送迎バスを出します。2日目は現地集合です。

参加人数

40名程度

申込締切

2022年8月10日(水)

【申込方法】

8月10日申し込み締切

右の申し込みフォームに登録いただくか、申込書をpdfにしてメールに添付、もしくは、申し込み必要事項をメール（ccsc@gifu-u.ac.jp）に記載し、申し込みいただいても構いません。



氏名		学年	
学籍番号		学部	
携帯電話		メールアドレス	
集合場所 (1・3日目)	美濃市役所 ・ JR岐阜駅前 JR岐阜駅前からはバスで移動します。2日目は現地集合のみです。 ※状況によりフィールドワーク（現地実習）ができない場合は日程を延期する可能性があります。		
その他 (配慮事項など)			

記載いただいた情報は、サマースクール2022以外の目的に使用しません。

問い合わせ先 | 地域協学センター メール：ccsc@gifu-u.ac.jp 電話：058-293-3872（塚本）